

## 【第2回】事業主に向けたジョブコーチ支援の実際

障害者職業センターでは、障害のある方を雇用する企業「事業主」に向けた支援を様々な方法で行っています。前回の「沖縄障害者職業センターニュース」では、事業主支援の一般的な流れについてお伝えしました。事業主支援では、「事業主支援ワークショップ」、「障害者雇用に関する社内研修」、「同業他社の見学・意見交換」等、様々なご提案をしています。今回は、定期的に事業所へ訪問して、障害のある従業員、職場の指導担当の方を支援する「**ジョブコーチ支援の実際**」について、ご紹介します。



### ジョブコーチ支援の目的

障害者を雇用する事業主、働く障害者の両者に対して、安定した雇用継続に向けて支援をします。ジョブコーチが、定期的に職場を訪問したり、電話連絡をしたりして、状況の確認、課題の解決に向けた協力を行います。**職場の方、働くご本人の両者が安心して仕事ができるようにすることが目的**です。



### 本人への支援

- ストレス・疲労の管理を相談
- 職場内での円滑な人間関係の構築を支援
- 職場のルール理解を促す
- 正確な作業をする工夫の提案



### ジョブコーチ



### 事業主への支援

- 障害に応じた配慮事項を助言
- 本人への関わり方のコツを伝達
- 職種内容や作業スケジュールの提案
- 従業員への理解促進に協力

### 家族への支援

- 職場での状況を共有して、仕事が安定して続けられるように協力を得る
- 健康管理のための、家での過ごし方を提案する



### 支援の入り方

個別の要望に合わせて「ジョブコーチ支援計画」を作成します。

#### 頻度

開始当初は集中的に訪問し、徐々に頻度を減らしていきます。

#### 期間

標準は **2~3ヵ月** で設定します。支援期間の延長も可能です。

#### 方法

職場への訪問のほか、面談や電話相談も行います。

#### 終了後

定期的な訪問や電話で状況確認を続けます。

#### 費用

**無料**です。

### <ケース1> 指導担当者への障害特性の理解を支援

初めて「発達障害」のある従業員を雇う事業所で、指導担当者から『本人との関わり方がわからない』と相談がありました。ジョブコーチは、本人の特性や指示の出し方を説明。『言葉で説明するよりも、見本を示した方が本人は理解しやすい』『優先順位をあらかじめ決めることで、見通しが持てて本人も安心する』等、具体的な関わり方のコツをお伝えすることで、指導担当者も自信を持って指導ができるようになりました。

### <ケース2> 作業スケジュールの作成を支援

「知的障害」のある従業員を雇って半年たつけれど、『作業のできにむらがあるから改善したい』と事業所から相談があり、ジョブコーチが訪問して、本人の作業の様子を確認しました。本人は一生懸命取り組んでいますが、手順の抜け落ちがありました。作業のやり方は理解できていたので、1日の作業スケジュールを指導担当者と相談して作成。スケジュール通りに進めることで、作業のむらがなくなりました。

### <ケース3> 職場の人間関係構築に向けた支援

「精神障害」の方を雇用することになったけど、採用面接で緊張が強かったことが気になる。職歴もあることから、仕事面での心配はないけれど、事業所としては『職場で不安やストレスをためないか心配』な様子。ジョブコーチが最初の1カ月は週1回30分、職場で本人、指導担当者と3者面談を行いました。本人も指導担当者も、お互いの心配なこと、思っていることを話すことができ、徐々に関係ができていきました。

#### ご利用いただいた事業主の声

- ジョブコーチと一緒に職場の環境整備をすすめたところ、周りの従業員からも「わかりやすくなった」との声が挙がった。
- 障害者の雇用管理について情報提供があり、役に立った。
- 仕事だけでなく、健康管理のアドバイス（栄養バランスの取れた食事など）があって、家族とも連携するきっかけとなった。



#### ジョブコーチからのメッセージ

従業員を、職場の戦力となるように育てるには時間がかかります。障害のある方の場合も同じです。はじめは仕事の手順を教えるのにもお互い緊張したり、うまくいなくて悩んだりすることもあるかと思います。そんなときは、職場だけで抱え込まず、職業センターにご相談ください。ジョブコーチは、障害のある従業員と、職場の方の両者が安心して働けるように、専門的な知識を活かして、個別のニーズに沿った支援を行います。

#### 2014年の当機構の調査によると

以下は、ハローワーク紹介における精神障害者の職場定着期間に関する状況です。

- 職業センターの職業準備支援を利用して就職した場合の1年定着率は82.3%（利用しないと34.6%）
- 職業準備支援終了後、ジョブコーチ支援を利用した場合の1年定着率は88%となります。

次回は「事業主支援ワークショップについて」をお届けします。

